

## 令和元年度 特別支援学校寄贈物品 使用状況報告書【1年目】

P T A名	静岡県立富士特別支援学校 P T A
学 校 名	静岡県立富士特別支援学校 <input type="checkbox"/> 視覚障害 <input type="checkbox"/> 聴覚障害 <input checked="" type="checkbox"/> 知的障害 <input checked="" type="checkbox"/> 肢体不自由 <input type="checkbox"/> 病弱
設 置 部	<input type="checkbox"/> 幼稚部 <input checked="" type="checkbox"/> 小学部 <input checked="" type="checkbox"/> 中学部 <input checked="" type="checkbox"/> 高等部

### 1. 使用状況

寄贈物品名	すべり台 (中庭)
使用学年及び人数	小学部 B課程 1年・2年・3年
使用頻度	週1～2回
使用状況	小学部B課程1年・2年・3年が、1学年全体、もしくはクラス単位で昼休みの時間に遊ぶことが多い。自分で登り、滑っていくことを繰り返し、楽しんでいる様子が多く見られる。
物品の使用による変化や効果	中庭の遊具が滑り台が来る前は鉄棒のみだったので、滑り台が加わることにより、中庭に着くと、自分から遊具に向かい、繰り返し遊ぶ姿が多く見られるようになった。
今後の活用の見通しや課題	昼休みを中心に滑り台を使用し、児童が自分で滑る楽しさを感じてほしい。また、集団で遊ぶことも多いので、順番を守る、座って足先から滑るなどの約束やルールを理解し、守ることも同時に指導していきたい。
その他 希望や所感など	

## 2. 活用の様子

